

10. Wiener Operettenwettbewerb

第10回記念

ウィーンオペレッタコンクール

オペレッタ部門・ミュージカル部門



予選：2022年9月18日(日) 又は 動画(ビデオ) 審査

本選：2022年10月29日(土)

南大沢文化会館

ウィーンオペレッタコンクール実行委員長：黒田晋也

主催：オペレッタ座 運営：(株)ソレイユ音楽事務所

後援：日本ヨハン・シュトラウス協会 コンサーツ・ホライズン 二期会オペレッタ研究会

第10回記念ウィーンオペレッタコンクール

音楽とは何なのか、芸術とは何なのか。コロナにより私達は重い十字架を背負う様な時代になってしまいました。特に歌は飛沫問題で、声楽にとってはとても苦しい状況です。しかし嘆いてばかりではいけません。オペレッタコンクールでは昨年よりミュージカル部門を設け、大勢の方が参加してくださいました。その反面オペレッタ部門は残念ながら参加者が減少しました。音楽大学でもミュージカル科が近年新設され、ミュージカルを歌う方が多くなり、現代を反映しているなど感じましたが、オペレッタはまだまだこの世の中に生きております。ミュージカルを歌う方もオペレッタを歌う方も双方を聴かれるととても参考になると思います。何故ならオペレッタからミュージカルは生まれているのです。オペレッタ講習会では歴史的な事など詳しくお話しいたします。ミュージカルの目に見えない曲の奥底にオペレッタ作曲家のレハール、カールマン、シュトルツの音楽が潜んでいるのです。更に今回はミュージカル部門でミュージカルにとって絶対的要素のダンスの審査もします。このコンクールを通してミュージカルの世界へ飛び出してください。

オペレッタは、先ず歌を歌う事に専念し、音楽を構築する事を考えてください。アカデミックな音楽のオペラやドイツ歌曲に通じています。このコンクールでコロナを乗り越えて、今ある自分の世界から飛び出してみませんか？ご参加を心よりお待ちしております。

ウィーンオペレッタコンクール実行委員長・オペレッタ座代表 **黒田 晋也**

■応募規定

部 門 《オペレッタ部門》 プロフェッショナルコース・アマチュア一般コース・アマチュアシニアコース
《ミュージカル部門》

応募資格 オペレッタとミュージカルを愛する全ての方々

《オペレッタ部門》

[プロフェッショナルコース] 年齢制限なし

[アマチュア一般コース] 満65歳未満(本選日現在)

[アマチュアシニアコース] 満65歳以上 上限無し(本選日現在) 65歳以上でも一般で参加することも可能です。

《ミュージカル部門》 年齢、学歴、資格は問いません。

※入賞、又は入選された際、必ず「入賞者及び入選者発表コンサート」に出演できる方。

発表コンサートの出演を辞退した場合は、入賞及び入選は取り消しといたします。

日時・会場 予選A = 会場審査 2022年9月18日(日) 於南大沢文化会館交流ホール

予選B = 動画(ビデオ) 審査

※予選はお申し込みの際、AかBのどちらかを選択していただけます。

※尚、お申し込み後でも、締切日の8月31日まで予選の参加形態は変更できます。

本選 = 2022年10月29日(土) 於南大沢文化会館主ホール



南大沢文化会館 主ホール
(京王相模原線「南大沢」駅より徒歩3分)

審査員 田代 誠(声楽家・日本オペレッタ協会総合プロデューサー) 佐橋美起(声楽家・武蔵野音楽大学教授)
船橋研二(ミュージカル俳優・ボイストレーナー) 小林晴美(声楽家・武蔵野音楽大学講師) 川西清彦(振付家)
榎本 潤(ピアニスト・国立音楽大学講師) 山中聡子(ピアニスト)

【あなたも審査員】

※コンクールにご来場いただいたお客様も審査員としてご参加いただけます。奮ってご参加ください。

審査なさりたい方は、当日審査票を受け取り、終了次第受付にご提出ください。

※やむを得ない事情で審査員が一部変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

賞 等 《オペレッタ部門》

[プロフェッショナルコース]

第1位 賞金100,000円 / 第2位 賞金50,000円 / 第3位 賞金30,000円 / 入選 賞状(若干名)

最優秀伴奏者賞 賞金30,000円 / 聴衆者賞 賞状

[アマチュア一般・シニアコース]

第1位・第2位・第3位 賞状・賞品 / 入選 賞状(若干名) / 特別賞 賞状(若干名) / 聴衆者賞 賞状

《ミュージカル部門》 第1位 賞金70,000円 / 第2位 賞金50,000円 / 第3位 賞金30,000円 / 入選 賞状(若干名)

発表演奏会 両部門入賞者及び入選者発表演奏会

2023年1月28日(土) 於東京オペラシティ リサイタルホール

(このコンサートは審査員の榎本潤氏と山中聡子氏の伴奏により行なわれ、照明付きの豪華なステージで演奏出来ます。)

※オペレッタ部門プロフェッショナルコースは、演奏の持ち時間10分以内、3,000円のチケットを一人20枚ご負担いただきます。同アマチュアコースは、演奏の持ち時間7分以内、3,000円のチケットを一人15枚ご負担いただきます。

※ミュージカル部門は、演奏の持ち時間7分以内、3,000円のチケットを一人15枚ご負担いただきます。



東京オペラシティ リサイタルホール

審査料《オペレッタ部門》

[プロフェッショナルコース] 予選 17,000円 本選 20,000円

[アマチュア一般・シニアコース] 予選 15,000円 本選 18,000円

《ミュージカル部門》 予選 16,000円 本選 19,000円

応募期間 2022年7月1日(金)～8月31日(水) 動画の締切9月9日(金)

※お申込後に受験を取り消された場合、審査料はお返しいたしません。

■お申し込み方法

《1》Web サイトからオンラインでのお申し込み

下記弊社公式サイトメニュー「ウィーンオペレッタコンクール」からコンクールのページに入り、下方の「参加申込フォーム」をクリック、必要事項を入力の上、送信してください。写真のデータもあわせて送信してください。(写真データが重い場合、メールにて別に送信いただくか、郵送も可) またお申し込み後3日以内に予選審査料(オペレッタ部門プロフェッショナルコース17,000円・同アマチュアコース15,000円・ミュージカル部門16,000円)を下記口座までお振り込みください。但しお振り込みの締切日も8月31日といたします。お申し込みと受講料のご入金を確認された時点で、弊社より受付完了のご案内を、そして予選での審査B(動画審査)を選択された方には動画撮影及び送信方法についてのご案内をメールで送信いたします。

《2》郵便でのお申し込み

参加申込書に必要な事項をご記入の上、ご郵送ください。あわせて予選審査料(オペレッタ部門プロフェッショナルコース17,000円・同アマチュアコース15,000円・ミュージカル部門16,000円)を下記口座までお振り込みください。お申し込みと受講料のご入金を確認された時点で、弊社より受付完了のご案内をメール、またはFAXでお送りいたします。お申込みとお振り込み後3日以上通知が届かない場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

参加申込書は、弊社までお電話、メール、FAXでご請求ください。弊社公式サイトからもダウンロードできます。

[振込口座] 三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通1110530 (株)ソレイユ音楽事務所

192-0372 東京都八王子市下柚木3-2-1-506

株式会社ソレイユ音楽事務所 **ウィーンオペレッタコンクール係**

TEL: 042-670-7715 FAX: 042-677-6032 E-mail=info@soleilmusic.com URL=http://www.soleilmusic.com

第9回(2021年)の受賞者紹介



■オペレッタ部門プロフェッショナルコース(写真左より)
入選 金子志保(S)、齋藤麻(S)、松元李紗(S)



■オペレッタ部門アマチュアコース(写真左より)
入選 朝羽時彦(T)、渋谷和広(T)、篠恵美子(S)



■ミュージカル部門(写真左より)
第1位 稲葉廉(T) 第2位 新里愛生(S) 第3位 岩田あや乃(S)
入選 北川里奈(Ms)・穴倉明歩(S)・山田麗美(S)・永田風歌(S)

■予選で動画(ビデオ)審査を選択される方に

《動画撮影についての主な注意点》

- 撮影はスマートフォン、タブレット、デジタルカメラ、ビデオカメラなどをご利用ください。
- 縦撮り、横取りどちらでも構いません。
- オペレッタ部門プロフェッショナルの方は、予選の2曲は続けて(1回で)録画すること。曲間は15秒程度までとすること。
- 予選の動画審査については多少の演奏時間のオーバー(最高1分以内)は採点には影響しないものとします。
- カメラは1台で固定して撮影し、編集(音の加工、動画の繋ぎ合わせ等)はしないこと。
- 今回新規(過去1ヶ月以内)に録画したもので未公開のものとします。またコンサート等での録画は不可とします。
- 演奏前後のおじぎは不要とし、演奏のみを撮影。
- 服装等、また撮影場所は自由とします。
- 正面から撮影し、なるべく全身(最低でも上半身)が映るようにしてください。
- 伴奏は必須ですが、事前に録音した音源を利用しても構いません。
- 大きな雑音が入らないようにご注意ください。
- 録画機材による音質や画質については、審査には影響しないものとします。

《動画をお送りいただく方法》

下記のいずれかの方法でお送りいただけます。

- ギガファイル便を利用してアップロードする方法
- SDカード、USBメモリーでの郵送

※予選をA.動画で申し込まれた方には、お申込受付完了メールとともに、動画のアップロード方法に関する詳しいご案内をお送りいたしますので、その案内に従って動画ファイルをお送りください。

コンクール課題曲

《オペレッタ部門》

【プロフェッショナルコース】

予選 任意のオペレッタ（原語）1曲 + 自由曲1曲 [計8分以内]

本選 任意のオペレッタ（原語）1曲 + (訳詞) 1曲 [計10分以内]

※プロフェッショナルコースの予選、本選の曲はすべて異なる曲とします。(本選曲は本選の2週間前まで変更が可能です。)

【アマチュア一般・シニアコース】

予選 任意のオペレッタ（原語・訳詞どちらでも可）1曲 [計5分以内]

本選 任意のオペレッタ（原語・訳詞どちらでも可）1曲 + 自由曲1曲 [計8分以内]

※アマチュア一般・シニアコースは予選、本選の曲が同じでも可。(本選曲は本選の2週間前まで変更が可能です。)

《ミュージカル部門》

予選 任意のミュージカル（原語・訳詞どちらでも可）1曲 [計5分以内]

本選 任意のミュージカル（予選と同様も可）1曲 + 下記課題作品より1曲（原語・訳詞どちらでも可）[計8分以内]
及び身体表現

☆課題作品「エリザベート」「モーツァルト」「ダンスオブヴァンパイア」「マリーアントワネット」「レベッカ」

※本選曲は本選の2週間前まで変更が可能です。

※オペレッタ部門の自由曲はオペラ・オペレッタのアリア、歌曲、ヴィーナーリート、ミュージカルでも可。

※オペレッタ部門のアマチュアコースは原調に限らず、移調も可。

※何れの訳詞を使われても構いません。オペレッタ座には自主出版の訳詞楽譜「ウィーンはいつもウィーン～オペレッタ名曲集」があります。

※伴奏者について

オペレッタ部門・ミュージカル部門共、各自同伴のこと。オフィシャル伴奏者を希望する場合はオペレッタ座までお知らせください。

費用は参加者の負担です。伴奏合わせ 30分/3,000円 45分/5,000円 本番 10,000円

※ミュージカル部門の審査は、予選はマイクなし、本選はマイク使用となります。

★★★コンクールのための《オペレッタ・ミュージカル講習会》★★★

選曲、歌唱法、伴奏法を歌手、ピアニストがアドバイスいたします。

主催：二期会オペレッタ研究会

《講師》

黒田晋也（声楽家）、船橋研二（ミュージカル俳優）、佐橋美起（声楽家）、小林晴美（声楽家）、
山中聡子（ピアニスト）、中島裕子（ピアニスト）

《会場・日時》

★スペース 167（椎名町）

① 7/03（日）13:00～17:00 ② 7/23（土）13:00～17:00

③ 8/21（日）13:00～17:00 ④ 9/10（土）13:00～17:00

★ヴィーナーシュトゥーベ（西東京市 田無）

① 6/25（土）13:00～17:00 ② 7/10（日）13:00～17:00

③ 8/06（土）13:00～17:00 ④ 8/28（日）13:00～17:00

⑤ 9/11（日）13:00～17:00

★ヴィーナークノスペン（国分寺市）

① 6/19（日）13:00～17:00 ② 7/31（日）13:00～17:00

③ 8/27（土）13:00～17:00 ④ 9/03（土）13:00～17:00

1人40分の公開レッスン 受講料：歌 7,000円 伴奏者同伴の場合は 5,000円

ピアノ：5,000円 聴講料：3,000円

《お申込み方法》講習会に申し込まれる方は、下記オペレッタ座のメールアドレスまたはFAX宛に、(1)受講者氏名(2)ご住所(3)電話番号(4)メールアドレス(5)受講希望日(6)伴奏者同伴の場合は伴奏者名(7)ご希望・お問合せ等を書いてご送信ください。折り返し連絡させていただきます。

※新型コロナウイルスの状況により講習会の中止、または追加もあるかもしれません。詳しくはオペレッタ座のHPをご覧ください。

☆課題曲、楽譜、オペレッタ・ミュージカル講習会についてのお問い合わせ

オペレッタ座

〒150-0042 渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス701(株)ファザーズコーポレーション内

TEL: 070-5079-1953 FAX: 042-461-8437 E-mail =liebeoperetta@yahoo.co.jp URL =https://liebeoperetta.org